

手 続 補 正 書 (法第 11 条の規定による補正)

特許庁審査官 野村 章子 殿

1. 国際出願の表示 PCT/J P 03/04161

2. 出願人

名称 松下電器産業株式会社
MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD.
あて名 〒571-8501 大阪府門真市大字門真 1006 番地
1006, Oaza Kadoma, Kadoma, Osaka 571-8501
国籍 日本国
Japan
住所 日本国
Japan

3. 代理人

氏名 弁理士 岡本 宜喜
OKAMOTO Yoshiki
あて名 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通 7-7-19 昌利ビ
ル 安田岡本特許事務所内
c/o YASUDA & OKAMOTO, Shori Building,
7-7-19, Takaidahondori, Higashi-Osaka,
Osaka 577-0066
国籍 日本国
Japan
住所 日本国
Japan

4. 補正の対象

請求の範囲

5. 補正の内容

別紙の通り

請求項 5, 9, 12, 18, 22, 25 の補正

請求項 13, 26 の削除

6. 添付書類の目録

請求項を記載した書面（請求の範囲第 33～39 頁） 1 通

請 求 の 範 囲

1. 主画像情報及びサムネイル画像情報を任意のフォーマットで格納した複数の画像ファイル、及び前記複数の画像ファイルについて少なくとも自動再生の可否、再生の順序を記述した自動再生ファイルを格納した画像ファイル記憶メディアの画像を表示する画像再生装置であって、
- 5 前記画像ファイル記憶メディアに格納された各ファイル情報を読み出す読み出し部と、
- 前記読み出し部によって読出された自動再生ファイルに基づき、自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出すように制御する制御部と、
- 10 前記読み出し部によって読み出された画像ファイルを展開する画像展開部と、
- 前記画像展開部により展開された画像データを書込む記憶素子と、
- 前記記憶素子に書込まれたサムネイル画像を読出して一覧表示する画像表示部と、を具備する画像再生装置。
- 15
2. 前記読み出し部によって読み出された前記自動再生ファイルで自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像のみを表示するか、前記自動再生ファイルの自動再生情報にかかわらず前記画像ファイル記憶メディアに格納された全画像ファイルのサムネイル画像を表示するかを選択する入力部を更に有し、
- 20 前記制御部は、前記入力部によって選択されたサムネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出すように制御することを特徴とする請求項1記載の画像再生装置。
- 25
3. 前記記憶素子は、サムネイル画像に相当するダミーの画像データを保持するものであり、

前記制御部は、前記読み出し部によって読み出された前記自動再生ファイルにおいて、自動再生否と記述された画像ファイルについてサムネイル画像に代えてダミーの画像を前記記憶素子より読み出すように制御することを特徴とする請求項 1 記載の画像再生装置。

5

4. 前記サムネイル画像の表示をダミー画像で表示するか、サムネイル画像として表示するかを選択する入力部を更に有し、

前記制御部は、前記入力部でサムネイル画像が選択されたときにサムネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出し、前記入力部でダミー
10 画像が選択されたときに前記記憶素子よりダミー画像を読み出すように制御することを特徴とする請求項 3 記載の画像再生装置。

5. (補正後) 前記制御部は、全ての画像ファイルのサムネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出し、

15 前記画像展開部は、

前記読み出し部によって読み出された自動再生ファイルにおいて自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像を正常な画像として展開すると共に、自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を展開する際に、認識の困難な画像として展開することを特徴とする請求項 1 記載の画
20 像再生装置。

6. 前記画像展開部は、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された画像ファイル情報を入力として画像ファイルを伸張するファイル伸張部と、

25 前記記憶素子への書き込みアドレスを発生する書き込みアドレス発生部と、
前記記憶素子への読み出しアドレスを発生する読み出しアドレス発生部と、
を具備するものであり、

前記自動再生ファイルの情報により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を展開する際に、前記書き込みアドレス発生部により前記記憶素子への書き込みアドレスを不連続の所定の規則性に則って発生させることを特徴とする請求項 5 記載の画像再生装置。

5

7. 前記画像展開部は、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された画像ファイル情報を入力として画像ファイルを伸張するファイル伸張部と、

前記記憶素子への書き込みアドレスを発生する書き込みアドレス発生部と、

10 前記記憶素子への読み出しアドレスを発生する読み出しアドレス発生部と、
を具備するものであり、

前記自動再生ファイルの情報により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を展開する際に、前記読み出しアドレス発生部により前記記憶素子への読み出しアドレスを不連続の一定の規則性に則って発生させる

15 請求項 5 記載の画像再生装置。

8. 前記画像展開部は、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された画像ファイル情報を入力として画像ファイルを伸張するファイル伸張部と、

20 前記記憶素子への書き込みアドレスを発生する書き込みアドレス発生部と、

前記記憶素子への読み出しアドレスを発生する読み出しアドレス発生部と、
を具備するものであり、

前記自動再生ファイルの情報により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を展開する際に、前記書き込みアドレス発生部により前記

25 記憶素子への書き込みアドレスを不連続の一定の規則性に則って発生させると共に、前記読み出しアドレス発生部によりその読み出しアドレスを不連続の一定の規則性に則って発生させる請求項 5 記載の画像再生装置。

9. (補正後) 前記記憶素子は、前記ダミー画像として第1及び第2の相異なるダミー画像データを保持するものであり、

5 前記制御部は、自動再生ファイルにおいて自動再生否と記述された画像ファイルはそのサムネイル画像に代えて第1のダミー画像を前記記憶素子より読み出すように制御すると共に、前記自動再生ファイル情報に自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像のサムネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出す際に前記サムネイル画像が前記画像ファイル内に格納されていない場合、前記第2のダミー画像を前記記憶素子より読み
10 出すように制御することを特徴とする請求項3記載の画像再生装置。

10. 前記制御部は、全てのサムネイル画像が任意の画面上に出力された後に再度前記サムネイル画像が格納されていない画像ファイルの主画像を読み出し、前記主画像をサムネイル画像サイズに前記主画像のサイズを縮小した後、前記第2のダミーの画像で表示されている画像を前記縮小されたサム
15 ネイル画像に置き換えるように制御することを特徴とする請求項9記載の画像再生装置。

11. 前記認識の困難な画像として表示されたサムネイル画像に対し、その表示を解除するか否かを選択する入力部を更に有し、
20

前記制御部は、前記入力部によって認識の困難な画像として展開された画像表示が解除されたときに、その画像に対応するサムネイル画像を前記画像ファイルより読み出すように制御することを特徴とする請求項5記載の画像再生装置。

25

12. (補正後) 前記ダミーの画像で表示したサムネイル画像に対し、前記ダミーの画像の表示を解除するか否かを選択する入力部を更に有し、

前記制御部は、前記入力部によって前記ダミーの画像での表示が解除されたときに、その画像に対応するサムネイル画像を前記画像ファイルより読み出すように制御することを特徴とする請求項3記載の画像再生装置。

5 13. (削除)

14. 主画像情報及びサムネイル画像情報を任意のフォーマットで格納した複数の画像ファイル、及び前記複数の画像ファイルについて少なくとも自動再生の可否や再生順序を含む制御情報を記述した自動再生ファイルを格納した画像ファイル記憶メディアのサムネイル画像を表示する画像再生方法であって、

前記画像ファイル記憶メディア内に格納された前記自動再生ファイル情報を読み出し、

15 前記自動再生ファイルに自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像情報を前記画像ファイル記憶メディアから読み出し、

前記読出したサムネイル画像を一覧表示することを特徴とする画像再生方法。

15 15. 前記画像ファイル記憶メディア内に格納された前記自動再生ファイル情報を読み出した後、

前記自動再生ファイルで自動再生可と記述された画像ファイルにサムネイル画像のみを表示するか、前記自動再生ファイル情報にかかわらず前記画像ファイル記憶メディア内に格納された全画像ファイルのサムネイル画像を表示するかを選択入力を待ち受け、

25 前記画像ファイル記憶メディアから選択されたサムネイル画像を読み出すことを特徴とする請求項14記載の画像再生方法。

16. 前記自動再生ファイルにおいて自動再生否と記述された画像ファイルについて、サムネイル画像に代えてダミーの画像で表示することを特徴とする請求項14記載の画像再生方法。

- 5 17. 前記サムネイル画像の表示をダミーの画像で表示を行わせるかサムネイル画像として表示するかを選択入力を受け、

選択されたサムネイル画像を表示することを特徴とする請求項16記載の画像再生方法。

- 10 18. (補正後) 前記画像ファイル記憶メディアから全画像のサムネイル画像を読み出し、

前記自動再生ファイルにおいて自動再生可と記述された画像ファイルのサムネイル画像は、そのままサムネイル画像として表示し、

- 15 前記自動再生ファイルにおいて自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像は、そのサムネイル画像を表示する際に認識の困難な画像として展開して表示することを特徴とする請求項14記載の画像再生方法。

19. 前記画像展開するステップは、

- 20 前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記画像ファイル情報を入力としてファイルを伸張し、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記自動再生ファイルの情報により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を表示する際に、伸張された画像データを書き込む記憶素子に対して不連続の所定の規則性に則って書き込みアドレスを発生し、

- 25 前記記憶素子に書き込まれた画像データを読み出す際にその読み出しアドレスを順次発生することを特徴とする請求項18記載の画像再生方法。

20. 前記画像を展開するステップは、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記画像ファイル情報を入力
としてファイルを伸張し、

前記記憶素子への書き込みアドレスを順次発生し、

- 5 前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記自動再生ファイルの情報
により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を表示する際
に、前記記憶素子に書き込まれた画像データを読み出す読み出しアドレスを
不連続の一定の規則性に則って発生することを特徴とする請求項18記載の
画像再生方法。

10

21. 前記画像を展開するステップは、

前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記画像ファイル情報を入力
としてファイルを伸張し、

- 15 前記画像ファイル記憶メディアに格納された前記自動再生ファイルの情報
により自動再生否と記述された画像ファイルのサムネイル画像を表示する際
に、伸張された画像データを書き込む記憶素子に対して不連続の一定の規則
性に則って書き込みアドレスを発生し、

前記記憶素子に書き込まれた画像データを読み出す読み出しアドレスを不
連続の一定の規則性に則って発生することを特徴とする請求項18記載の画

- 20 像再生方法。

22. (補正後) 前記ダミー画像として第1及び第2の相異なるダミー画
像データを保持し、

- 25 前記自動再生ファイルにおいて自動再生否と記述された画像ファイルのサ
ムネイル画像は、第1のダミーの画像で表示し、

前記自動再生ファイル情報に自動再生可と記述された画像ファイルのサム
ネイル画像を前記画像ファイル記憶メディアから読み出す際に前記サムネ

ル画像が前記画像ファイル内に格納されていない場合、前記第2のダミーの画像で表示を行わせることを特徴とする請求項16記載の画像再生方法。

23. 全てのサムネイル画像が任意の画面上に出力された後に再度前記サムネイル画像が格納されていない画像ファイルの主画像を読み出し、

サムネイル画像サイズに前記主画像のサイズを縮小した後、前記第2のダミーの画像で表示されている画像を前記縮小されたサムネイル画像に置き換えることを特徴とする請求項22記載の画像再生方法。

- 10 24. 前記認識の困難な画像として表示されたサムネイル画像に対し、その表示を解除するか否かを選択する入力を待ち受け、

認識の困難な画像としての表示が解除されたときに、その画像に対応するサムネイル画像を前記画像ファイルに本来格納されているサムネイル画像に置き換えることを特徴とする請求項18記載の画像再生方法。

15

25. (補正後) 前記ダミーの画像で表示されたサムネイル画像に対し、前記ダミーの表示を解除するか否かを選択する入力を待ち受け、

ダミーの画像での表示が解除されたときに、その画像に対応するサムネイル画像を前記画像ファイルに本来格納されているサムネイル画像に置き換え

- 20 ることを特徴とする請求項16記載の画像再生方法。

26. (削除)